

事業番号	15 10 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	生涯を通じたスポーツ機会の充実事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課・国民スポーツ大会準備室	
			実施期間	S37 ~	E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興						

1 現状と課題

- ・新型コロナウイルス感染症に伴い、各種大会の中止、延期など、事業の変更を余儀なくされた。
- ・令和10年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催と、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性に応じてスポーツに参加できる環境を作っていく必要がある。

2 事業目的

- ・令和10年の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催に向け、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加できる文化の創造を目指す。
- ・県営体育施設の維持管理を適切に行いつつ、施設の老朽化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持・向上及び利用者の安全かつ快適な利用を図る。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①生涯スポーツ振興を推進するための活動を支援

長野マラソン等のスポーツイベント大会開催経費を負担するとともにスポーツ指導者研修会を実施し、「する」「みる」「ささえる」スポーツを支援

②第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備

- ・大会開催の準備を進めるため、長野県準備委員会の各種会議を開催
- ・大会の開催に向け、運営に携わる競技役員等を養成
- ・大会開催の周知を図るため、愛称・スローガンによる広報活動を推進
- ・大会開催内定を受けるため、中央競技団体正規視察を実施



4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	運動・スポーツ実施率（週1回以上）	%	57.3	60.8	↗	61.2	↗	65.0	未達成	第2次長野県スポーツ推進計画（平成30年度～令和4年度）における指標であり、令和4年度は最終年度のため、65.0%を目標とする。	
②	直接スポーツ観戦率	%	7.7	8.0	↗	8.8	↗	15.0	未達成	第2次長野県スポーツ推進計画（平成30年度～令和4年度）における指標であり、令和4年度は最終年度のため、15.0%を目標とする。	
③	スポーツボランティア参加率	%	4.4	4.2	↘	4.0	↘	10.0	未達成	第2次長野県スポーツ推進計画（平成30年度～令和4年度）における指標であり、令和4年度は最終年度のため、10.0%を目標とする。	
④	地域スポーツクラブ加入率	%	9.2	8.7	↘	8.8	↗	15.0	未達成	第2次長野県スポーツ推進計画（平成30年度～令和4年度）における指標であり、令和4年度は最終年度のため、15.0%を目標とする。	

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	190,496	2,011,367	2,201,863	2,174,902	2,182,125	25.0
R3年度	0	277,314	1,999,217	2,276,531	2,240,571	2,269,241	21.8
R2年度	0	243,281	39,836	283,117	167,773	272,962	22.8

事業番号	15 10 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	生涯を通じたスポーツ機会の充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課・国民スポーツ大会準備室

6 主な取組実績と成果

生涯スポーツ振興を推進するための活動を支援

- ・大会開催経費を負担した第24回長野マラソン大会では、出走者6,224人、ボランティア2,901人、観客13万人が参加するなど、大会開催経費の負担等を通じて「する」「みる」「ささえる」スポーツを推進した。
- ・スポーツ指導者研修会を計910人が受講するなど、生涯スポーツを支える指導者の育成を推進した。



第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備

- ・大会開催の準備を進めるため、長野県準備委員会の各種会議を開催（総会1回、常任委員会2回、専門委員会6回）。
- ・大会の開催に向けて運営に携わる競技役員等を養成するため、17競技団体を補助。
- ・開催内定を受けるため中央競技団体正規視察を実施。

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	運動・スポーツ実施率（週1回以上）	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
目標値の達成はできなかったが、国民スポーツ大会に向けた準備・気運の醸成や各種スポーツ大会への支援をした結果、コロナ禍においても運動することの大切さや楽しさなどの認識が浸透し、初めて60%を超えたR3年度に引き続き上昇した。							
指標②	直接スポーツ観戦率	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
目標値の達成はできなかったが、コロナ禍の影響により中止が相次いだスポーツイベントが徐々に再開されたことや観戦制限の緩和などにより、令和元年度の水準まで回復した。							
指標③	スポーツボランティア参加率	R3年度推移	↘	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
コロナ禍の影響により中止が相次いだスポーツイベントが徐々に再開されてきたものの、コロナ禍をきっかけにイベントのスタッフを最小限とする傾向が強まったことに加え、感染リスクへの懸念が依然として残っていることから、指標が低下している。							
指標④	地域スポーツクラブ加入率	R3年度推移	↘	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
コロナ禍の影響により停止していた地域スポーツクラブ等の活動が徐々に再開されてきたものの、コロナ禍の活動停止期間に減少した加入者の感染リスクへの懸念が依然として残っており、指標の回復が遅れている。							

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・令和10年の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催、大会終了後を見据え、コロナ禍で減少した県民のスポーツへの参加を回復させるだけに止まらず、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加する気運を醸成する必要がある。
- ・県民が県営体育施設で安全かつ快適に利用できるように、施設老朽化に伴う改修を計画的に進める必要がある。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・より多くの県民がスポーツに参加できるよう、引き続きスポーツイベントの開催を支援し、県民にとってより身近で参加のしやすい大会づくりを推進する。
- ・県民の地域における活動の場として地域スポーツクラブ等の活動を支援し、地域における持続可能で多様なスポーツ環境づくりを推進するとともに、中学校運動部活動の地域スポーツクラブ活動への移行を後押しする。
- ・県営体育施設の改修計画に従い、令和5年度には白馬ジャンプ競技場の外壁改修工事や長野運動公園野球場の消火ポンプの更新工事を実施するなど、施設機能の維持・向上と利用促進を図る。

事業番号	15 10 02	細事業一覧（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	生涯を通じたスポーツ機会の充実事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課・国民スポーツ大会準備室

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	県営体育施設管理運営事業費	163,804 千円	163,252 千円	143,153 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県営体育施設指定管理料	指定管理	白馬ジャンプ競技場指定管理料 （指定管理者：白馬村） 県立武道館指定管理料 （指定管理者：シンコースポーツ・N T Tファシリティーズ共同事業体） 年間利用者数 白馬ジャンプ競技場48,463人 県立武道館81,142人	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会開催準備事業費	2,830 千円	2,006,911 千円	2,012,897 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会負担金	負担金	大会開催の準備を進めるため、長野県準備委員会の各種会議を開催 会議の開催（総会1回、常任委員会2回、専門委員会6回）	
2	長野県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催基金積立	直接	大会の運営費として基金の運用及び積み増しを実施 積立金額：2,000,308千円	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	社会体育関係負担金	4,770 千円	14,333 千円	12,140 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野マラソン負担金	負担金	長野マラソン大会開催に係る負担金 （負担先：長野マラソン大会実行委員会） 負担金額：9,000千円	
2	北信越国民体育大会負担金	負担金	第43回北信越国民体育大会開催に係る負担金 （負担先：第43回北信越国民体育大会実行委員会） 負担金額：2,440千円	
3	各種大会等負担金	負担金	各種スポーツ大会開催に係る負担金 （負担先：長野県日中スキー交流委員会、信濃毎日新聞社） 負担金額：15,000千円	

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	体育センター管理運営事業費		7,002 千円	7,603 千円	7,603 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	体育センター事業費	直接	学校体育、スポーツ指導者の研修 生涯スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブ指導者研修会 実施講座：45講座		
2	体育センター管理費	直接	体育センター管理に要する経費 2,321千円		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	生涯スポーツ推進事業費		1,411 千円	6,048 千円	5,990 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域スポーツ活動支援事業	直接	・指導者派遣 ・連絡協議会・アシスタントマネージャー養成講習会開催 ・クラブアドバイザー配置 指導者派遣実績：14クラブ16人 協議会：常任幹事会3回、総会2回開催		
2	スポーツ活動指導者講習会開催経費	直接	社会体育指導者研修会 参加者数実績：320名		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	冬季国際大会経費補助事業費		0 千円	0 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	冬季国際大会経費補助事業費	補助金	2022FISカップサマージャンプ白馬大会開催経費への補助 （補助先：（公財）長野県スキー連盟） 新型コロナウイルスの影響により大会中止		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
7	スポーツ推進審議会開催事業費		0 千円	210 千円	342 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	審議会の開催経費	直接	第3次長野県スポーツ推進計画等について審議 審議会開催実績：3回		